

グローバル化と情報化

現代社会

憲法

政治

経済

国際社会

これから

今日の問い

世界の結びつきが強まり情報があふれる社会で、私たちはどう行動すればよいだろう。

読み終えたら、最後の「問いへの答え」を見る前に、自分の言葉で答えてみよう。

1 グローバル化

国際分業

グローバル化

人・物・お金・情報が国境をこえて動くこと。

国際分業

国どうしが得意な分野に力を入れ貿易で補い合うこと。

相互依存

国どうしが互いに頼り合う関係。

人・物・お金・情報が国境をこえて大きく動き、世界の結びつきが強まることを**グローバル化**という。飛行機や船、通信の発達为背景にあり、国どうしが物やサービスを売り買いする**貿易**もさかんになった。企業が工場を外国につくって生産する動きも広がり、食べ物や衣類など、私たちの身のまわりの多くの品が外国とのつながりの中でつくられている。

各国は、得意な分野に力を入れ、たりないものを貿易で補い合う**国際分業**を行っている。製品の部品づくりから組み立てまでが、複数の国にまたがることも多い。この結果、国どうしは互いに頼り合う**相互依存**の関係を深めた。一方で、ある国の不況や感染症の流行が、世界へ一気に広がる面もある。日本でも、外国から働きに来る人や**留学生**、旅行者が増えた。さまざまな国の人が身近で暮らし、働き、学ぶことで、文化のちがいにふれる機会も多くなっている。



2 情報化

ICTとAI

情報通信技術

コンピューターや通信を使い情報をやりとりする技術。

AI

人工知能。学習して判断や作成を行うしくみ。

情報リテラシー

情報を正しく選び使いこなす力。

コンピューターや**インターネット**などの**情報通信技術**(ICT)の発達で、情報が集められ、すばやくやりとりされる**情報化**が進んだ。スマートフォンの普及で、買い物や学習、連絡が手軽になった。近年は、大量のデータから学習して判断や文章・画像の作成を行う**AI**(人工知能)も、医療や交通、教育など広い分野で使われ始めている。パソコンやスマートフォンを通して、遠くはなれた人ともすぐに連絡を取れるようになったことも、情報化の大きな成果である。

一方、まちがった情報の拡散、氏名や住所などの**個人情報**の流出、作品を無断で使う**著作権**の侵害などの問題も起きている。情報があふれる中で、正しい情報を選び、ほんとうかどうか確かめて、責任をもって発信する力が**情報リテラシー**である。AIが出した答えも、うのみにせず確かめる必要がある。インターネットでは、だれでも情報を発信できるため、書き込んだ内容が長く残り、多くの人に影響することも意識したい。

問いへの答え

貿易や交通・通信の発達でグローバル化が進み、国際分業と相互依存が深まった。同時に情報通信技術やAIの発達で情報化も進み、便利になる一方で個人情報の流出などの問題も生まれた。そのため私たちは、情報リテラシーを身につけ、情報を確かめて責任をもって使う必要がある。

次は **ノート** で、下線に語句を書きながら確かめよう →

